PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2001-285599

(43)Date of publication of application: 12.10.2001

(51)Int.Cl.

H04N 1/21 G03G 21/00 G03G 15/36 HO4N 1/00 HO4N 1/393

(21)Application number: 2000-091345

(22)Date of filing:

29.03.2000

(71)Applicant: KONICA CORP

(72)Inventor: IZUMIYA KENJI

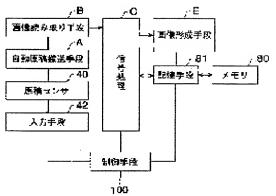
SOMA TAKATAMI MARUYAMA HIROYUKI **UEDA TADAYUKI** OKUTOMI TAKAHARU KISHI SHINOBU

NISHIKAWA HIDEFUMI SHIGETOMI MASAHIRO

(54) IMAGE-FORMING DEVICE

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an image-forming device that can efficiently retrieve image data stored in a memory or that can efficiently generate the image of a succeeding original. SOLUTION: The image-forming device is provided with a control means that has a reduced print function, where image data are stored to a memory on the basis of an index number added to the data, the image on the basis of the stored image data is formed by forming a plurality of designated image data, together with the index numbers on one sheet with reduction and has a designated print function to form image data with the designated index number on a sheet or that can shift to a reservation mode, where an image forming condition of a succeeding original can be entered during the image forming of the preceding original.



Japanese Unexamined Patent Application Publication No. 2001-285599

SPECIFICATION < EXCERPT>

[0018] FIG.3 is an explanatory diagram of a hierarchical structure of a memory. Image data is stored in a memory 80 in the hierarchical structure based on index numbers in a designated definition directory. The definition directory which is at the top of the hierarchical structure shows a storage destination of the image data predetermined by an image forming apparatus or a user. Increased retrieval efficiency of image data is obtained when storing the image data in the memory 80, for example, according to the following classifications: a data-based classification in which an operator designates beforehand a definition directory 1 for image data of a report and a definition directory 2 for image data of an experiment; and an operator-based classification in which plural operators designates definition directories individually. The image data for which the definition directory is designated is further assigned an index number that consists of a higher rank and a lower rank, that is 1-1 for example, for every sheet that forms an image, and then stored in the memory 80 in a hierarchical structure based on the assigned index number. The higher rank of the index number shows a storing order. The storing order is obtained by assuming one unit as plural image data formed on sheets continuously until a control unit 100 judges an absence of a manuscript with a detection using a manuscript sensor 40 on a manuscript placing part 37. On the next manuscript, that is, image data of a manuscript to be stored after the control unit 100 judges the absence of a manuscript, the next number is assigned as the higher rank of the index number, and then stored in the memory. The lower rank of the index number shows an order of the formed sheets within a unit of plural image data, that is, a page number.

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-285599 (P2001-285599A)

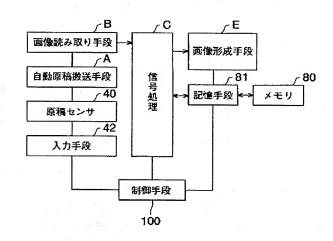
(43)公開日 平成13年10月12日(2001.10.12)

(51) Int.Cl.7	識別記号	F I デーマコート*(参考)
H 0 4 N 1/21		H 0 4 N 1/21 2 H 0 2 7
G 0 3 G 21/00	378	G 0 3 G 21/00 3 7 8 5 C 0 6 2
15/36		H 0 4 N 1/00 C 5 C 0 7 3
H 0 4 N 1/00		1/393 5 C 0 7 6
1/393		G 0 3 G 21/00 3 8 2 9 A 0 0 1
		審査請求 未請求 請求項の数8 OL (全 10 頁)
(21)出願番号	特願2000-91345(P2000-91345)	(71) 出願人 000001270
	:	コニカ株式会社
(22)出願日	平成12年3月29日(2000.3.29)	東京都新宿区西新宿1丁目26番2号
	The state of the s	(72)発明者 泉宮 賢二
		東京都八王子市石川町2970番地コニカ株式
	* (*	会社内
	*	(72)発明者 相馬 宇民
		東京都八王子市石川町2970番地コニカ株式
	(C) (S) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C	会社内
		(72)発明者 丸山 宏之
	44 °	東京都八王子市石川町2970番地コニカ株式
		会社内
	,	AND 141
		最終頁に続く
		AND SALVANA

(54) 【発明の名称】 画像形成装置

(57)【要約】

【課題】 メモリに記憶した画像データの検索を効率よく行える画像形成装置、あるいは、次の原稿の画像形成を効率良く行える画像形成装置が提供することである。 【解決手段】 画像データに付与したインデックス番号に基づいてメモリに記憶し、記憶した画像データに基づく画像形成は、指定した複数の画像データをインデックス番号ととも1枚のシートに縮小して形成する縮小印刷機能と、指定したインデックス番号の画像データをシートに形成する指定印刷機能を制御手段が有する、または、画像形成中に次の原稿の画像形成条件の入力ができる予約モードに移行する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 原稿の画像を読み取る画像読み取り手段と、

前記画像読み取り手段が読みとった画像の信号を処理して画像データとする信号処理手段と、

画像データをメモリに記憶する記憶手段と、

前記メモリに記憶された画像データを指定する入力手段と、

シートに画像を形成する画像形成手段と、

画像データに基づいて、画像形成手段を制御する制御手 10段と、を有する画像形成装置において、

前記記憶手段の前記メモリへの画像データの記憶は、画像データを記憶する順番である上位の数字と、画像が形成されるシートの順のページ数である下位の数字からなるインデックス番号を付与するとともに、インデックス番号に基づいた階層構造で行う記憶であって、

前記制御手段は前記画像形成手段を制御して、前記入力 手段が指定した複数の画像データに基づいて、画像デー タのインデックス番号とともに、1枚のシートに縮小し て画像を形成する縮小印刷機能と、前記入力手段が指定 20 したインデックス番号の画像データに基づいて、シート に画像を形成する指定印刷機能を有することを特徴とす る画像形成装置。

【請求項2】 前記縮小印刷機能における前記入力手段の画像データの指定は、インデックス番号の上位に対して先頭ページである複数の画像データを指定する先頭ページモード、または、インデックス番号の順に画像データを指定する全ページモードを有することを特徴とする請求項1 に記載の画像形成装置。

【請求項3】 前記縮小印刷機能は、前記入力手段が1つの画像データを指定したときは、濃度、または、階調を変化させた複数の画像を形成することを特徴とする請求項1、または、請求項2に記載の画像形成装置。

【請求項4】 前記縮小印刷機能は、画像形成条件であるカラーモード、濃度、階調数のうち少なくとも1つが変更可能であることを特徴とする請求項1から請求項3のいずれか1項に記載の画像形成装置。

【請求項5】 前記指定印刷機能は、画像形成条件であるカラーモード、濃度、階調数のうち少なくとも1つが変更可能であることを特徴とする請求項1から請求項4のいずれか1項に記載の画像形成装置。

【請求項6】 前記指定印刷機能における画像形成条件の変更は、指定された上位のインデックス番号の画像データに対して一括して行う、または、指定されたインデックス番号の画像データに対して個別に行うことを特徴とする請求項5に記載の画像形成装置。

【請求項7】 前記記憶手段の前記メモリへの画像データの記憶は、前記画像読み取り手段が、原稿の画像信号の読み取り毎に行うことを特徴とする請求項1から請求項6のいずれか1項に記載の画像形成装置。

原稿載置部の原稿の有無を検知する原稿

前記原稿載置部に載置された原稿を搬送する自動原稿搬送手段と、

原稿の画像をシートに形成する画像形成手段と、を有する画像形成装置において、

前記画像形成手段がシートに画像を形成中に、前記原稿 載置部の原稿が前記自動搬送手段で搬送されて原稿無し と前記原稿センサが検知した後に、次の原稿が前記原稿 載置部に載置されたと前記原稿センサが検知したとき は、次の原稿の画像の画像形成条件を設定できる予約モードに移行する制御手段を有することを特徴とする画像 形成装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【請求項8】

センサと、

【発明の属する技術分野】本発明は、シートに画像を形成する複写機、プリンタ等の画像形成装置に関する。 【0002】

【従来の技術】従来知られているデジタル画像処理機能を有するデジタル複写機等の画像形成装置は、スキャナ等で読みとった原稿の画像や外部から入力された画像を信号処理を行いデジタル信号に変換する。デジタル信号に変換した画像は、設定された印刷条件に基づいてシートに形成されるとともに、任意にファイル名を付けて大容量のハードディスク等のメモリに記憶される。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、画像形成装置の画像データをメモリに記憶するときのファイル名の入力は、入力手段がパソコンのキーボードと異な り、テンキーや専用の操作キーに割り付けた文字コードでオペレータが入力するため操作が煩雑であった。さらに、メモリに記憶した画像データから所望する画像を出力するたときは、画像を出力する画面がないために、事前にシートに画像を形成した結果から、必要な画像を選択するとともに、画像形成条件を決定し、その後、選択した画像を最適な画像形成条件でシートに形成していた。このため無駄な画像をシートに形成することがあった。

【0004】また、画像形成装置は、画像形成中に次の 画像の画像形成条件の設定を受け付けないため、オペレ ータは画像形成の動作が終了するまで待ち時間のロスが 生じて不便であった。

【0005】本発明の目的は上記問題を鑑みて、その目的は、オペレータが使い易い画像形成装置を提供することにある。

[0006]

【課題を解決するための手段】上記目的は以下の手段に より達成される。

【0007】(1)原稿の画像を読み取る画像読み取り 50 手段と、前記画像読み取り手段が読みとった画像の信号

2

30

を処理して画像データとする信号処理手段と、画像デー タをメモリに記憶する記憶手段と、前記メモリに記憶さ れた画像データを指定する入力手段と、シートに画像を 形成する画像形成手段と、画像データに基づいて、画像 形成手段を制御する制御手段と、を有する画像形成装置 において、前記記憶手段の前記メモリへの画像データの 記憶は、画像データを記憶する順番である上位の数字 と、画像が形成されるシートの順のページ数である下位 の数字からなるインデックス番号を付与するとともに、 インデックス番号に基づいた階層構造で行う記憶であっ 10 て、前記制御手段は前記画像形成手段を制御して、前記 入力手段が指定した複数の画像データに基づいて、画像 データのインデックス番号とともに、1枚のシートに縮 小して画像を形成する縮小印刷機能と、前記入力手段が 指定したインデックス番号の画像データに基づいて、シ ートに画像を形成する指定印刷機能を有することを特徴 とする画像形成装置。

【0008】(2)原稿載置部の原稿の有無を検知する 原稿センサと、前記原稿載置部に載置された原稿を搬送 する自動原稿搬送手段と、原稿の画像をシートに形成す る画像形成手段と、を有する画像形成装置において、前 記画像形成手段がシートに画像を形成中に、前記原稿載 置部の原稿が前記自動搬送手段で搬送されて原稿無しと 前記原稿センサが検知した後に、次の原稿が前記原稿載 置部に載置されたと前記原稿センサが検知したときは、 次の原稿の画像の画像形成条件を設定できる予約モード に移行する制御手段を有することを特徴とする画像形成 装置。

[0009]

【発明の実施の形態】本発明に係る実施の形態の一例を 以下、図面に基づいて説明する。

【0010】図1は、画像形成装置1の構成を示す模式 図である。図において、画像形成装置1は、自動原稿搬 送手段(通称ADF)Aと、自動原稿搬送手段Aにより 搬送される原稿の画像信号を読み取る画像読み取り手段 Bと、読み取った原稿の画像信号を符号化して画像デー タに変換する信号処理手段Cと、感光ドラムからなる像 担持体10と、像担持体10に対し少なくとも書き込み 手段D、帯電器17、現像器20、転写器18、分離器 19、クリーニング部材21を備え、像坦持体10上に 40 形成するトナー画像を画像形成用の用紙(以下、シート という) Pに転写する画像形成手段Eと、画像形成装置 の動作の指示や画像形成条件の入力を行う入力手段42 と、シートPを収納する給紙ユニット22、24と、シ ートの表裏の反転を行う反転路25と、を有している。 自動原稿搬送装置Aは、原稿載置部37と、原稿載置部 37上の原稿の有無を検知する原稿センサ40と、ロー ラR 1を含むローラ群および原稿の移動通路を適宜切り 替えるための切換部等(参照記号なし)を含む原稿搬送

天板ガラスGの下にあり、2つのミラーユニット30、 31、固定の結像レンズ33、撮像素子35等からな る。書き込み手段Dは、レーザー光源38、ポリゴンミ ラー39等からなる。なお、シートPの搬送方向からみ て、転写器18の手前側に示す一対のローラはレジスト ローラR10であり、分離器19の下流側に示す一対の

ローラは熱源を有する定着ローラR15である。 【0011】まず、シートに画像を形成するプロセスを 以下に説明する。原稿載置部37上に載置される原稿 (図示せず)の1枚が原稿搬送処理部36中で搬送さ れ、ローラR1の下を通過中して、固定位置にあるミラ ーユニット30、31および結像レンズ33を経て撮像 素子35上に結像され、原稿の画像が読みとられる。ま たは、自動原稿搬送手段Aを上方に跳ね上げて開放し て、複数の反射型の原稿反射センサ41により検知され た天板ガラスG上に載置された原稿の画像は、光路長を 保って往復移動する2つのミラーユニット30、31の 操作によって固定の結像レンズ33を経て撮像素子35 上に結像されて読みとられる。読みとられた原稿の画像 20 の信号は、信号処理手段Cの信号処理により符号化され て画像データに変換される。図示しない駆動源により回 転する像担持体10上に、変換された画像データに従っ て、書き込み手段Dはレーザー光源38を駆動しレーザ 一光を回転する像担持体10に照射して露光を行う。露 光に先立ち、矢印方向(反時計方向)に回転する像担持 体10は、帯電器17のコロナ放電作用により所定の表 面電位を付与されているが、レーザ光の露光により、露 光部位の電位が露光量に応じて減じ、結果として、画像 情報のデータに応じた静電潜像が像担持体10上に形成 される。静電潜像は、現像器20により反転現像されて 可視像(トナー画像)となる。

【0012】一方、給紙ユニット22における記号S は、図示しないコイルバネ等の付勢手段により、常時、 自由端が上方向に付勢される可動板であり、最上位のシ ートPが送り出しローラ50に接触するようになってい る。送り出しローラ50に接触したシートPは、給紙ユ ニット22から送り出され、一対の回転可能なローラで ある駆動ローラ51と従動ローラ52に送り出される。 駆動ローラ51は、回転してシートPを1枚づつ分離し て、ループ作成ローラ57に向けて搬送する。ルーブ作 成ローラ57は、シートの搬送する方向からみて、レジ ストローラR10の上流側に設けられ、回転してシート Pの搬送を行い回転を開始する前のレジストローラR 1 0にシートの先端を当ててシートPのループ形成を行 う。ループ形成により搬送によるシートPの斜行が補正 される。その後、レジストローラR 1 0は、像担持体 1 0 に形成されたトナー画像と同期して回転を開始し、シ ートPを搬送する。像担持体10と同期して搬送された シートPに像担持体10のトナー画像が重なり、転写器 処理部36と、を有している。画像読み取り手段Bは、50~18の付勢によりシートPにトナー画像が転写される。

シートPは分離器19の付勢により像担持体10から分 離した後、定着ローラR15の加圧、加熱作用によりト ナー画像を形成するトナー粉末はシートP上に溶融定着 される。トナーが定着されたシートPは、排紙ローラ7 9を介して、排紙トレイT上に排紙される。

【0013】次に、メモリに記憶した画像データに基づ いて行う画像形成について以下に説明する。

【0014】図2は、画像形成装置の画像を形成する主 要な部分のブロック図である。画像読み取り手段Bで読 みとった原稿の画像の信号は、信号処理手段Cによって 信号処理を行い画像データに変換される。信号処理手段 Cによる画像データへの変換は、例えば、原稿の画像の 信号は信号処理手段C内部のフレームメモリに一旦記憶 され所定のタイミングで読み出され、信号処理によりビ ットマップ形式に展開した2値の画像データとなり、そ の後、所定のデータ毎に画像データは、階調や濃度等の 画像形成条件の補正が行われる。制御手段100は、補 正された画像データに基づいて、画像形成手段Eを制御 してシートに画像を形成する。

【0015】また、画像データをメモリ80に記憶させ 20 るときは、オペレータが予め入力手段42を操作してメ モリモードを選択し、画像データを記憶するメモリ80 の定義ディレクトリを指定する。メモリモードのとき に、画像読み取り手段Bで読みとられ信号処理部Cで変 換された原稿の画像データを、制御手段100は記憶手 段81に送る。記憶手段81は、送られた画像データに インデックス番号を付与するとともに、メモリ80の指 定された定義ディクトリにインデックス番号に基づいた 階層構造で画像データを記憶する。すなわち、メモリモ ードのときは、画像読み取り手段Bが原稿の画像信号を 30 読みとる毎に、自動的にインデックス番号を付与してメ モリ80に原稿の画像データが記憶が行われるため、オ ペレータによる画像データのファイル名の入力作業等が 低減する。また、例えば、ユーザー定義ディレクトリは 複数のユーザー毎に指定できるので、画像データの管理 が容易になる。

【0016】メモリ80に記憶した画像データの画像形 成は、画像形成手段Eを制御して、入力手段42が指定 した複数の画像データに基づいて、画像データのインデ ックス番号とともに、1枚のシートに縮小して画像を形 40 成する縮小印刷機能と、入力手段42が指定したインデ ックス番号の画像データに基づいて、シートに画像を形 成する指定印刷機能を有する制御手段100によって行 われる。

【0017】次に、インデックス番号に基づいた階層構 造で行う画像データのメモリへの記憶について以下に説 明する。

【0018】図3は、メモリの階層構造の説明図であ る。画像データは、指定された定義ディレクトリにイン れている。階層構造の最上位である定義ディレクトリ

は、画像形成装置、または、ユーザーが予め定めた画像 データの記憶先を表し、例えば、オペレータが予め報告 書の画像データを定義ディレクトリ1、実験データの画 像データを定義ディレクトリ2と指定したデータ別分 類、複数のオペレータは個々に定義ディレクトリを指定 したオペレータ別分類でメモリ80に記憶すれば、メモ リ80に記憶した画像データの検索作業効率が上がる。 定義ディレクトリを指定されてメモリ80に記憶される 画像データは、さらに、画像を形成するシート毎に上位 と下位からなるインデックス番号、例えば、1-1が付 与され、付与されたインデックス番号に基づいた階層構 造でメモリ80に記憶される。インデックス番号の上位 は、制御手段100が原稿載置部37上の原稿センサ4 0の検知により原稿無しと判断するまで連続してシート に画像を形成した複数の画像データを1単位として、記 憶する順番の数字である。次の原稿、すなわち、制御手 段100が原稿無しと判断した後の原稿の画像データ は、インデックス番号の上位は次の数字が付与されてメ モリに記憶される。インデックス番号の下位は、複数の 画像データ1単位において形成されるシートの順に付与 される数で、ページ数を表す。

【0019】図4は、画像形成装置の入力手段42の模 式図である。図において、入力手段42は、液晶パネル 120と、コビー枚数表示部122と、テンキー110 と、操作キー111、112、113、114、連続記 憶キー130、と、コピー実行キー115を有してい る。液晶パネル120の表示の一部は、操作キー11 1、112、113、114の各操作キーの操作に対応 する表示部121を備えている。

【0020】操作キー111は押し圧毎に、表示部12 1の文字表示をコピー、縮小、指定の順に替えて、シー トに形成する画像データを選択する。文字表示がコピー のときは自動原稿搬送手段または天板ガラス上の原稿の 画像をシートに画像形成する複写機能、文字表示が縮小 のときはメモリ80の画像データに基づいてシートに縮 小して画像形成する縮小印刷機能、文字表示が指定のと きはメモリ80のインデックス番号を指定された画像デ ータに基づいてシートに画像形成する指定印刷機能が選 択される。

【0021】まず、複写機能について以下に説明する。 入力手段42の表示部121の文字表示はコピーと表示 され複写機能が選択されている。複写機能においては、 液晶バネル120上の設定スイッチを操作して、両面コ ピーの有無、濃度レベル、倍率、シートサイズ等の設定 や、テンキー110を操作して形成するシート数の入力 等、を行いシートに形成する画像の画像形成条件の設定 を行う。自動原稿搬送手段Aの載置部37上の原稿の画 像をシートに形成するときは、コピー実行キー115が ・デックス番号に基づいた階層構造でメモリ80に記憶さ 50 操作されると原稿の搬送が開始され、制御手段100

30

は、画像形成手段Eを制御して原稿の画像をシートに形 成する。

【0022】制御手段100は、画像形成手段Eがシー トに画像を形成中に、原稿センサ40の検知から、原稿 載置部37の最終原稿が自動原稿搬送手段Aで搬送され て原稿無しと判断した後に、次の原稿が原稿載置部37 に載置されたときに、液晶パネル120の文字表示のコ ピー設定を消灯し、コピー予約を点灯させ、次の原稿の 画像形成条件を設定できる予約モードに移行する。予約 モードで画像形成条件の設定を行いコピー実行キー11 5が操作されると、設定が確定する。最終原稿の画像形 成が終了すると、制御手段100は画像形成手段Eを制 御して、次の原稿の画像を、予約モードで設定した画像 形成条件によってシートに形成する。制御手段100 は、次の原稿の最終原稿が搬送されて原稿載置部37の 原稿が無しと判断した後に、原稿載置部37に再び原稿 が置かれて原稿有りと判断したときは、再び予約モード に移行する。

【0023】メモリモードへの移行は、操作キー113 の押し圧毎に点灯、消灯する表示部121の文字表示の 保存を点灯させて移行する。定義ディレクトリは、操作 キー114の押し圧毎に替わる表示部121の数字によ って指定する。連続記憶キー130は、押し圧毎に点 灯、消灯するランプ131を点灯させると、連続記憶ス イッチがオンする。連続記憶スイッチがオンされると、 制御手段100が原稿センサ40の検知により原稿無し と判断した後の、次の原稿の画像データに付与されるイ ンデックス番号の上位の数を、前の原稿と同じ数字とし て、画像データがメモリ80に記憶される。これは、原 稿載置部37に載置可能な原稿数よりも多い数の原稿 や、天板ガラスG上に1枚、1枚載置される原稿を同じ 上位の数のインデックス番号を付与するときに用いる。 【0024】次に、縮小印刷機能について説明する。図 5は、縮小印刷機能が選択されたのときの液晶パネル 1 20の表示画面の模式図で、(A)は全ページモードの 表示画面、(B)は先頭ページモードの表示画面、 (C)は印刷設定モードの表示画面である。操作キー1

11により縮小印刷機能が選択されると、操作キー11 2、113に対応する表示部121の表示が変更され る。操作キー112の押し圧毎に表示部121の文字表 40 示が全ページ、先頭ページ、画像選択の順に替えて、縮 小印刷機能におけるシートに形成する画像を選択する。 【0025】文字表示が全ページのときは、オペレータ の入力により入力手段42は、インデックス番号の順に 複数の画像データを指定する全ページモードである。全 ページモードの表示画面(A)は、シートに画像を形成 する配置と同じ配置で複数の画像データのインデックス 番号の順番で表示される。矢印キー116の押し圧毎に インデックス番号の上位、矢印キー117の押し圧毎に

する複数の画像データが選択される。また、液晶パネル 120の表示は、画像データのインデックス番号ととも に、画像データの内容が表示され、Tは文字や表等のテ キスト画像、Gは風景等のグラフィック画像を表してい る。このため、オペレータは液晶パネル120の表示か ら、2つのキーによるインデックスに指定と画像データ の内容表示により画像形成を行う画像データの選択を容 易に行える。指定した複数の画像データは、必要に応じ て後述する印刷設定モードに移行して、シートに形成す る画像の画像形成条件であるカラーモード、濃度、階調 数のうち少なくとも1つが変更が可能である。コピー実 行キー115を操作するとシートに画像が形成される。 【0026】文字表示が先頭ページのときは、インデッ クス番号の上位に対し先頭ページである複数の画像デー タを指定する先頭ページモードである。先頭ページモー ドの表示画面(B)は、シートに画像を形成する配置と 同じ配置で複数の画像データのインデックス番号が順に 表示される。矢印キー116の押し圧毎に表示の画像デ ータが順に替わり、所望する複数の画像データが選択さ れる。指定した複数の画像データは、必要に応じて後述 する印刷設定モードに移行して、シートに形成する画像 の画像形成条件であるカラーモード、濃度、階調数のう ち少なくとも1つが変更が可能である。コピー実行キー 115を操作するとシートに画像が形成される。オペレ ータは、先頭ページの画像をみて記憶されているインデ ックス番号の上位に対しての画像内容の大まかな確認が 容易に行える。全ページモードまたは先頭ページモード により、複数の画像データを1枚のシートで同時に確認 でき、画像データの検索作業の効率が上がる。

【0027】文字表示が画像選択のときは、入力手段4 2による画像データは、1つのインデックス番号の画像 データが指定され、このとき、指定された画像データに 基づいて、濃度、または、階調を変化させた複数の画像 が1枚のシートに形成する画像選択モードである。画像 選択モードにおいては、表示画面(A)は、表示部12 1の文字表示が全ページでなく画像選択になり、 インデ ックス番号の表示が印刷条件の表示になる。矢印キー1 16の押し圧毎にインデックス番号の上位、矢印キー1 17の押し圧毎に下位、に対応する表示の画像データが 順に替わり、所望する画像データが指定される。複数の 画像で変化させる項目は、画像の反射濃度である濃度、 濃度の分解能である階調、あるいは、実施の形態におい ては像担持体 10単体による単色のモノクロのトナー像 であるが、複数の像担持体による複数色のトナー像を重 ねてカラー画像を形成する画像形成装置の構成において は、複数のトナー色の組み合わせやモノクロ画像との組 み合わせを変えても良い。コピー実行キー115を操作 すると、例えば、縮小されて形成された画像の数が8つ のときは、上段の4つの画像が濃度を段階的に変えた画 下位、に対応する表示の画像データが順に替わり、所望 50 像、下段の4つの画像は、階調を段階的に変えた画像

10

20

が、それぞれの印刷条件が付記されてシートに形成され る。画像選択モードで形成された画像から指定した画像 データの最適な画像形成条件をオペレータが選択でき る。

【0028】全ページモードまたは先頭ページモードに おいて操作キー112の押し圧毎に表示部121の設定 の文字表示が点灯、消灯し、点灯させると印刷設定モー ドに移行する。印刷設定モードの表示画面(C)は、両 面形成の有無、シートサイズ等の他に、シートに形成す る画像の画像形成条件である濃度、階調、カラーモード 等の変更が可能である。印刷設定モードによる画像形成 条件は、操作キー112により表示部121の設定の文 字表示を消灯させて移行前のモードの画面に戻ると設定 が確定される。カラーモードは、実施の形態においては 像担持体 10単体による単色のモノクロのトナー像であ るが、複数の像担持体による複数色のトナー像を重ねて カラー画像を形成する複数の像担持体を有する画像形成 装置の構成において、1つの像担持体を選択して単色の トナー画像と複数色のトナー画像を切り換えるカラーモ ードの項目を画像形成条件に加えてもよい。

【0029】縮小印刷機能の印刷設定モードによって、 記憶した複数の画像データを希望する画像形成条件に変 更できる。

【0030】図6は縮小印刷機能によって複数の画像が 形成されたシートPの一例で、(A)は全ページモー ド、(B)は先頭ページモード、(C)は画像選択モー ドである。複数の画像は縮小されて付与されたインデッ クス番号X、あるいは、画像形成条件Yとともに1枚の シートPに形成される。実施の形態のにおいて、1枚の シートに形成される画像の数を8にしているが、シート サイズの選択により形成される画像の数は変更されても よい。

【0031】次に、指定印刷機能について説明する。図 7は、指定印刷機能が選択されたときの液晶パネル12 0の表示画面の模式図で、(A)はインデックス番号の 上位を選択するための表示画面、(B)は下位の番号を 選択するための表示画面、(C)は印刷設定モードの表 示画面である。指定印刷機能は、縮小印刷機能によって 検索された画像データ、あるいは、印刷条件が選択され た画像データの画像をシートに形成する。操作キー11 1により設定印刷機能が選択されると、操作キー11 2、113に対応する表示部121の表示が変更され る。操作キー112の押し圧毎に表示部121の文字表 示が上位、下位の順に替えて、設定印刷機能におけるシ ートに形成する画像を選択する。

【0032】文字表示が上位のときは、画像データのイ ンデックス番号の上位を指定するモードである。上位指 定モードの表示画面(A)は、選択された定義ディレク トリに記憶されている画像データが表示される。画像の

ックス番号を替えて、インデックス番号の上位が指定さ れる。表示されてるインデックス番号の下位の数字は、 1単位における最後の画像データを表しているので、画 像データの数が一目で解るようになっている。

【0033】文字表示が下位のときは、画像データのイ ンデックス番号の下位を指定するモードである。下位指 定モードの表示画面(B)は、画像の矢印キー116、 117の押し圧毎に、点灯するインデックス番号を替え て、上位指定モードで指定された上位に対応する下位の インデックス番号が指定される。指定されたインデック ス番号の画像データの画像は、必要に応じて印刷設定モ ードに移行して、画像形成条件等の変更を行い、コピー 実行キー115を操作してシートに画像が形成される。 【0034】上位指定モードまたは下位指定モードにお いて操作キー112の押し圧毎に表示部121の設定の 文字表示を点灯、消灯させて、点灯したときに、印刷設 定モードの表示画面(C)となり、印刷設定モードに移 行する。印刷設定モードへの移行が、上位指定モードか らの移行のときは、指定された上位のインデックス番号 の画像データに対して一括して変更される。印刷設定モ ードへの移行が、下位指定モードからの移行のときは、 指定されたインデックス番号の画像データに対して個別 に変更される。印刷設定モードは、前述した縮小印刷機 能における印刷設定モードと同様に表示画面(C)で、 両面形成の有無、シートサイズ等の他に、シートに形成 する画像の画像形成条件である濃度、階調、カラーモー ドの変更が可能である。印刷設定モードによる画像形成 条件は、操作キー112の押し圧して表示部121が表 示する設定を消灯させて、移行前のモードに戻ると、変 更した画像形成条件が確定される。

【0035】指定印刷機能の印刷設定モードによって、 記憶した画像データを希望する画像形成条件に変更で き、さらに、1単位の複数の画像データの画像形成条件 を一括して行えるので変更作業が容易である。

【0036】図8は、メモリに画像データを記憶する画 像形成装置のフローチャートである。

【0037】ステップ200は複写機能が選択され、画 像形成条件が設定される。ステップ210は原稿センサ 40が原稿有りを検知し、コピー実行キー115が操作 されて次のステップに進む。ステップ220は連続記録 スイッチがオフのときはステップ221でインデックス 番号の下位の数字を1として画像形成するシートを先頭 ベージとする。連続記憶スッチがオンのときは前回画像 を形成したときの下位の数字を用いる。ステップ230 は原稿の画像データに基づいてシートに画像を形成す る。ステップ240は画像データをメモリに記憶する記 憶スイッチの確認を行い、オンのときはステップ241 に進みインデックス番号の下位の数字の確認を行い、下 位が1のときは次の原稿であるので、ステップ242に 矢印キー1-16、1-17の押し圧毎に、点灯するインデー50 進み、前回付与した最新のインデックス番号の上位の数。 が記憶する画像データの情報量より少ないときは、液晶

パネルに上書き可、不可の選択をオペレーターに促す。

容量が画像データの情報量より多い場合や上書き可が選

択されたときは、ステップ244に進み、画像データは

る。ステップ245はインデックス番号の下位を1つ進める。ステップ250で制御手段100は原稿センサ4

0の検知から、自動原稿搬送手段Aが搬送した原稿が最

ップ250のルーチンによって、原稿の先頭から最終原

稿までシートに画像形成が行われる。ステップ260は

最終原稿が画像読み取り手段Bに搬送される。ステップ

270は、最終原稿が搬送され、原稿載置部37に原稿

が無しと判断された後に、原稿載置部37に次の原稿が

載置されたときは、ステップ271に進み予約モードに

移行し、次の原稿の画像形成条件の設定が行える。ステ

ップ272は最終原稿の画像形成が終了するとステップ

220に戻り、次の原稿の画像形成を行う。次の原稿が

の画像形成を行い、動作は終了する。

インデックス番号を付与されてメモリ80に記憶され

* データを、操作キーによるインデックス番号の指定により複数の画像データを縮小して画像形成が行えるので、 所望する画像の検索を効率良く行える、あるいは、次の 原稿の画像の画像の形成を効率良く行える、オペレータ が使い易い画像形成装置が提供された。

12

【図面の簡単な説明】

- 【図1】画像形成装置の構成を示す模式図である。
- 【図2】画像形成装置の画像を形成する主要な部分のブロック図である。
- 終原稿であるか否を判断する。ステップ230からステ 10 【図3】メモリの階層構造の説明図である。
 - 【図4】画像形成装置の入力手段の模式図である。
 - 【図5】縮小印刷機能が選択されたのときの液晶パネルの表示画面の模式図である。
 - 【図6】縮小印刷機能によって複数の画像が形成された したシートの一例である。
 - 【図7】指定印刷機能が選択されたときの液晶パネルの 表示画面の模式図である。
 - 【図8】メモリに画像データを記憶する画像形成装置の フローチャートである。

載置されないときは、ステップ280に進み、最終原稿 20 【符号の説明】

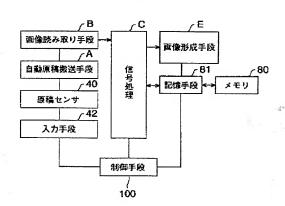
- A 自動原稿搬送手段
- B 画像読み取り手段
- C 信号処理手段
- E 画像形成手段
- 40 原稿センサ
- 42 入力手段
- 80 メモリ
- 100 制御手段

【0038】また、最終原稿が搬送され、原稿載置部37に原稿が無しと判断された後に、自動原稿搬送手段Aが開放され、原稿ガラスG上に、原稿が新たに載置されたと原稿反射センサ41が検知した時もステップ271で予約モードに移行する。

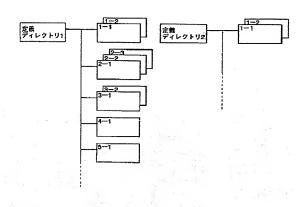
[0039]

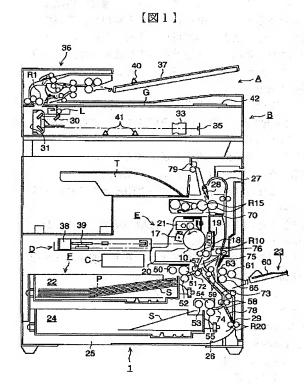
【発明の効果】本発明により、メモリに記憶された画像*

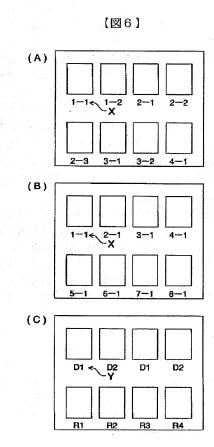
[図2]

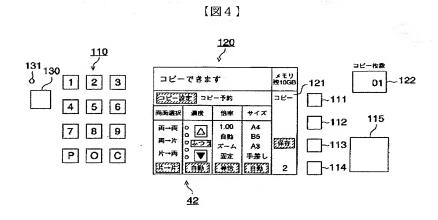


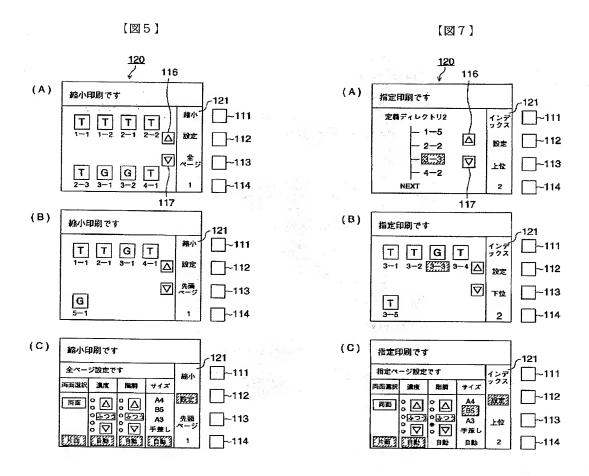
【図3】



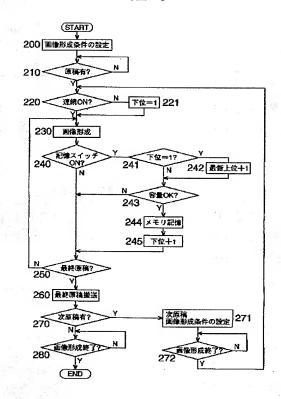








[図8]



フロントベージの続き

(72)発明者 植田 忠行

東京都八王子市石川町2970番地コニカ株式

会社内

(72)発明者 奥富 隆治

東京都八王子市石川町2970番地コニカ株式

会社内

(72)発明者 岸 忍

東京都八王子市石川町2970番地コニカ株式

会社内

(72)発明者 西川 英史

東京都八王子市石川町2970番地コニカ株式

会社内

(72)発明者 重富 雅弘

東京都八王子市石川町2970番地コニカ株式

会社内

Fターム(参考) 2H027 DB03 FA06 FA07 FA28 FB01

FD08 ZA07

5C062 AA05 AB17 AB22 AB23 AB42

AC02 AC04 AC08 AC22 AC24

AF14

5C073 AA06 AB04 AB12 AB13 CC01

CC03 CE04 CE06

5C076 AA22 BA02 BA03 CB05

9A001 BB03 BB06 EE04 FF03 HH24

HH27 HH34 JJ35 KK42